

和泉市長 辻 宏康 様

和 泉 商 工 会 議 所  
会頭 山本 恭弘

和泉市産業振興プラザ北館 施設譲渡について（要望）

平素は、当所の事業各般にわたり格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、和泉市産業振興プラザは平成 25 年 4 月 1 日より和泉市から指定管理を受け、ものづくりに携わる事業者に対して、産学官連携による新産業及び新ビジネスの研究開発並びに創業の場所を提供するとともに、地域資源を活かした事業創出、経営革新、販路開拓等に向けた支援を行っており順調に運営しております。

つきましては、より一層の地域産業の発展、技術革新、新産業の発掘に資するため、さらに広く地域に開かれた産業の情報発信施設等として活用させていただきたく存じますので、下記建物を無償譲渡頂きたく特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1. 無償譲渡を受けようとする建物

①和泉市産業振興プラザ北館

和泉市テクノステージ三丁目 1-10

鉄筋コンクリート造 3 階建

2659.72 m<sup>2</sup>の内 51.04%（48.96%は和泉商工会議所 所有）

(別添 1)

## 和泉市産業振興プラザの利活用について

### 1. プラザ施設の有効活用

・ものづくりに携わる事業者に対して、新産業及び新ビジネスの研究開発並びに創業の場所を提供してまいりましたが、産業構造の変化に伴い、製造業だけではなく、商業、サービス業等についても新たに活用頂きます。

### 2. 創業を計画している様々な業種の方への施設利用促進

・北館 3F 休憩室 1～5 を創業デスクとして活用

創業時には、北館、南館を利用して頂くなど一貫した支援体制を構築

### 3. 広く市民に開かれた施設

・広く市民に地域の商工業の実態や商工業者の活動の姿などを紹介するとともに市民参加型の情報・広報コーナーの場を併せ持つ施設とし、新たな活用を図ります。

### 4. 産業拠点施設の事業は継続しつつ新たな施設活用

・北館は、産学官連携で独自技術開発、シーズ創出を支援するため、共同研究室 2 室、相談室 2 室を設置。南館は、地域企業が新技術、新製品を研究、試作、開発する施設、共同利便施設として試作開発室（工場型 16 室、事務所型 4 室）、を設置し、地域産業における中核的産業施設としてご利用いただいております。今後、産業振興プラザの事業は継続しつつ、新たに幅広い業種の方々にもご利用いただける施設として活用します。